

八雲町立落部中学校

【総合的な学習の時間】

■ 地域の関係機関と連携したふるさと学習

★活動に関連する目指す子ども像

「豊かな人間性と広い視野をもち、ふるさとに愛情と誇りをもつ人」

□ 活動の概要



落部地区学校運営協議会との熟議をとおして、目指す子ども像を上記のとおり改定したことを踏まえ、地域について理解を深め、ふるさとのよさを学び、ふるさとに愛情と誇りをもつ子どもたちの育成を図ることをねらいとして、全学年で地元産業に関する体験活動を実施し、学習のまとめとして第3学年での見学旅行先でふるさとPR活動を実施しています。

□ 活動の具体

- ・落部漁業協同組合や北海道大学水産学部の協力のもと、落部地区の基幹産業であるホタテ養殖や藻場の再生、持続的水産業の構築を目的にした駆除ウニの養殖について講義を受けるほか、ホタテの幼生の観察や、乗船体験、ドローン操作体験などを行っています。
- ・第3学年では、講義や体験で学んだことをもとに、地元のPRチラシを作成し、修学旅行先でホタテ貝柱の干物などととも配布するなど、ふるさとPR活動を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・落部小学校と連携し、地域の様々な産業について学ぶ7年間の総合的な学習の時間（ふるさと学習）の教育課程を編成しています。
- ・地域の基幹産業である漁業に関する学習を行うことができるよう、漁業学習を軸とした総合的な学習の時間の教育課程を工夫しています。